

地域共生社会の実現に向けて、社協に求められる期待はますます高まるなか、社協としての取組みを進めたいと考えながらも、そのための**人材の確保や育成**等について、頭を悩ませている市町村社協も多いのではないのでしょうか。

人材の確保が難しいなか、今いる職員を**大事に育てつつ**、市町村社協が一つの**チーム**として取組みを進めていくために、管理職に求められる役割は大きくなっています。

本研修会は、**職員の育成**を図りながら、業務をより効果的に推進するとともに、上司と部下との**円滑なコミュニケーション**を図り、よりよいチームを築くために、管理職として求められる役割やスキルについて改めて理解を深め、実践につなげることを目的に開催します。

【1日目】

日時

令和6年 **1.9** 火 10:00 ▶ 16:00

会場

倉吉福祉センター 大会議室

内容

「管理職としての基本的マネジメントスキルを学ぶ」

- ・管理職とは
- ・業務推進、改善
- ・リスクマネジメントとは

【2日目】

日時

令和6年 **1.15** 月 10:00 ▶ 16:00

会場

倉吉福祉センター 大会議室

内容

「心理的安全性の高い職場をつくる」

- ・心理的安全性とは
- ・言いたいことを伝えるアサーティブコミュニケーション
- ・本音で話せる環境を作る

講師

株式会社インソース **田中 雅之** 氏

「職員を育て、チームで地域づくりを進めるために」

人材育成 × 心理的安全性

対象

市町村社協管理職、チームリーダー的職員（候補者含む）

※ 1 法人の参加者のみでグループを構成することも可能です。
ご希望の場合は申込みフォームに御記入をお願いします。

定員

40名

参加費

無料

申込み

下記URLもしくはQRコードよりお申込みください。



※ 1 日のみの参加も可能です。

<https://forms.gle/6Mogq97MyZLZvkx38>



締切 令和5年12月25日（月）

※本研修は感染症等の状況により、開催方法の変更や中止等となることがありますので御了承ください。

 この研修は、共同募金助成事業として実施します 

心理的安全性とは

ハーバード大学のエイミー・エドモンドソン教授により提唱された概念です。

同氏は、心理的安全性を「チーム内は対人リスクがなく、安全な場所であるとメンバー間で共有された状態」と定義づけています。

心理的安全性の確保された職場は、生産性が上がりやすいとされており注目を集めています。

株式会社インソース

医療・福祉関係やサービス業などの民間企業から官公庁関連など様々な分野の「人への投資（リスキリング）」を支援する会社です。
3,900を超える研修コンテンツをベースに、各企業等に合わせた講師派遣や公開講座、オンライン研修等を実施しています。

お問い合わせ先

〒689-0201

鳥取市伏野1729-5 県立福祉人材研修センター内

社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会

地域福祉部 地域福祉・パーソナルサポート担当：秋本玲・川瀬

電話 0857-59-6332 FAX 0857-59-6340

メール chiiki@tottori-wel.or.jp

主催 社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会